

	<p>3 住宅地等に出没するイノシシ対策について</p>	<p>とうとしていますので、成果を総括する意味で、3点お尋ねします。</p> <p>①今までの取組経過と今後の展開・展望</p> <p>②ふるさと納税をきっかけとする町全体の活性化について</p> <p>③ふるさと納税による財源確保の考え</p> <p>近年、ツキノワグマなどの地域的に個体数の減少がみられる野生鳥獣がある一方で、イノシシやニホンジカなど特定の鳥獣や外来生物の生息数増加や生息域拡大等により、生態系や農林水産業等への被害が深刻化していると聞いております。箱根町は町全域が鳥獣保護区となっており、野生鳥獣は原則として捕獲は禁止となっていますが、人と野生鳥獣の軋轢が深刻化している鳥獣については、神奈川県猟友会箱根支部に有害鳥獣対策を委託し年間を通じて効率的な捕獲に努められていることは敬意を表するところであります。</p> <p>イノシシ対策については、これまで一般質問をさせていただき、鳥獣被害対策実施隊の設置や町職員の捕獲強化により昨年度のイノシシの捕獲実績が90頭ということで例年の2倍ほど捕獲していることは承知しておりますが、依然町中での出没が相次いでおり、町全体としてイノシシの生息数が増加していると感じられます。そこで、次の2点についてお伺いします。</p> <p>①町ではイノシシ対策用としてわなによる捕獲を強化していますが、具体的な地域ごとの設置場所について広報等で公表することはできないでしょうか。</p> <p>②鳥獣被害対策実施隊の今年度の活動状況について</p>
--	------------------------------	--

